



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月8日

上場会社名 株式会社 理経  
コード番号 8226 URL <https://www.rikei.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪坂 哲  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 長谷川 章詞

TEL 03-3345-2153

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,186	10.8	18		19		185	
2022年3月期第3四半期	8,060		87		43		39	

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 201百万円 ( %) 2022年3月期第3四半期 2百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	12.24	
2022年3月期第3四半期	2.61	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	7,619	4,186	55.0
2022年3月期	7,122	4,433	62.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 4,186百万円 2022年3月期 4,433百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		3.00	3.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,260	5.5	190	23.7	190	7.0	110	21.2	7.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	15,514,721 株	2022年3月期	15,514,721 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	395,198 株	2022年3月期	395,158 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	15,119,542 株	2022年3月期3Q	15,119,603 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも徐々に経済活動の制限が緩和され、景気は緩やかに持ち直しの動きがみられたものの、急激な円安による為替相場の変動やロシア・ウクライナ情勢に起因する資源の高騰、物流の停滞や半導体不足など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、2022年6月に公表いたしました中期経営計画に基づき、様々な事業を通して「ESG投資」、「カーボンニュートラル」への対応、「SDGs」の課題解決を目指すとともに、「多様性」のある「人的資本」への投資や「知的財産」の保護を行うことで競争力の優位性を確保し、収益の更なる拡大を目指しております。

この結果、連結売上高は71億8千6百万円（前年同期比10.8%減）となりました。損益面では、営業損失は1千8百万円（前年同期は8千7百万円の営業利益）、経常損失は1千9百万円（前年同期は4千3百万円の経常利益）、特別損失として投資有価証券評価損8千万円を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億8千5百万円（前年同期は3千9百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

システムソリューションにおきましては、大学向けシステム案件および製造業向け3次元機械CADソフトウェアの増加があったため、売上高は25億3千1百万円（前年同期比20.5%増）、営業損失は5千9百万円（前年同期は1億1千5百万円の営業損失）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、映像配信システムの減少により、売上高は5億4千5百万円（前年同期比20.8%減）、営業損失は1億5千5百万円（前年同期は9千万円の営業損失）となりました。

電子部品及び機器におきましては、主に前年同期において防衛省等向け案件がありましたが、当期は一段落し、売上高は41億9百万円（前年同期比22.0%減）、営業利益は1億9千5百万円（前年同期比33.5%減）となりました。

なお、セグメント間取引については、相殺消去しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は68億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億2千万円増加しました。これは主に、現金及び預金2億1千9百万円、受取手形、売掛金及び契約資産3千9百万円が減少しましたが、商品及び製品4億5千9百万円、前渡金4億1千1百万円の増加によります。

固定資産は7億2千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千4百万円減少しました。これは主に、投資有価証券評価損の計上により8千万円、のれん1千8百万円、繰延税金資産3千8百万円の減少によります。

この結果、総資産は76億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億9千6百万円増加しました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の合計は30億5千5百万円、前連結会計年度末に比べ6億5千3百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金1億3千4百万円、未払法人税等5千4百万円が減少しましたが、借入金7億6千4百万円、前受金2億1百万円の増加によります。

固定負債は3億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ8千8百万円増加しました。主に長期借入金1億3千9百万円の増加によります。

この結果、負債合計は34億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億4千2百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は41億8千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億4千6百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失1億8千5百万円と配当金の支払4千5百万円、繰延ヘッジ損益1千9百万円の減少によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、2022年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありませんが、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,907,114	2,688,010
受取手形、売掛金及び契約資産	2,398,435	2,358,843
商品及び製品	277,517	737,456
前渡金	515,498	927,094
その他	174,902	182,866
貸倒引当金	△496	△484
流動資産合計	6,272,970	6,893,786
固定資産		
有形固定資産	415,105	433,634
無形固定資産		
のれん	18,594	—
その他	13,759	10,902
無形固定資産合計	32,354	10,902
投資その他の資産		
投資有価証券	117,280	36,885
繰延税金資産	94,884	56,560
その他	190,252	187,310
投資その他の資産合計	402,417	280,756
固定資産合計	849,877	725,294
資産合計	7,122,848	7,619,080
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,154,636	1,019,847
短期借入金	360,000	1,084,000
1年内返済予定の長期借入金	—	40,560
未払法人税等	74,947	20,834
前受金	420,958	622,570
その他	390,834	267,498
流動負債合計	2,401,377	3,055,312
固定負債		
長期借入金	—	139,160
退職給付に係る負債	215,938	197,455
役員退職慰労引当金	51,116	633
その他	21,296	39,985
固定負債合計	288,351	377,234
負債合計	2,689,729	3,432,546
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,426,916	3,426,916
資本剰余金	615,043	615,043
利益剰余金	506,274	275,904
自己株式	△112,299	△112,310
株主資本合計	4,435,934	4,205,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80	144
繰延ヘッジ損益	13,338	△5,775
土地再評価差額金	△11,613	△11,613
為替換算調整勘定	△10,436	△6,134
退職給付に係る調整累計額	5,816	4,360
その他の包括利益累計額合計	△2,815	△19,019
純資産合計	4,433,119	4,186,534
負債純資産合計	7,122,848	7,619,080

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	8,060,591	7,186,450
売上原価	6,438,735	5,628,997
売上総利益	1,621,856	1,557,453
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	807,089	840,257
退職給付費用	20,893	20,784
役員退職慰労引当金繰入額	2,137	800
その他	704,132	714,595
販売費及び一般管理費合計	1,534,252	1,576,437
営業利益又は営業損失(△)	87,603	△18,983
営業外収益		
受取利息	19	101
受取配当金	13	15
受取賃貸料	1,936	1,936
受取保険金	31	—
補助金収入	—	835
貸倒引当金戻入額	67	17
為替差益	—	3,383
その他	975	3,046
営業外収益合計	3,042	9,337
営業外費用		
支払利息	4,692	4,274
支払手数料	4,291	4,294
為替差損	37,979	—
その他	35	1,043
営業外費用合計	46,999	9,612
経常利益又は経常損失(△)	43,646	△19,258
特別損失		
固定資産除却損	2,210	—
投資有価証券評価損	—	80,458
本社移転費用	5,902	—
リース解約損	2,205	—
特別損失合計	10,319	80,458
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	33,327	△99,717
法人税、住民税及び事業税	73,627	33,404
法人税等調整額	△886	51,888
法人税等合計	72,741	85,292
四半期純損失(△)	△39,413	△185,010
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△39,413	△185,010

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純損失(△)	△39,413	△185,010
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	64
繰延ヘッジ損益	△1,769	△19,114
為替換算調整勘定	40,591	4,301
退職給付に係る調整額	△1,629	△1,455
その他の包括利益合計	37,202	△16,203
四半期包括利益	△2,211	△201,214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,211	△201,214
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソ リューション	ネットワ ークソリ ューシ ョン	電子部 品及 び機 器			
売上高						
外部顧客への売上 高	2,101,584	688,498	5,270,509	8,060,591	—	8,060,591
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	9,096	10,081	1,290	20,469	△20,469	—
計	2,110,680	698,580	5,271,800	8,081,061	△20,469	8,060,591
セグメント利益又は 損失(△)	△115,817	△90,203	293,625	87,603	—	87,603

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	システムソ リューション	ネットワ ークソリ ューシ ョン	電子部 品及 び機 器			
売上高						
外部顧客への売上 高	2,531,682	545,573	4,109,194	7,186,450	—	7,186,450
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	5,774	3,405	1,909	11,089	△11,089	—
計	2,537,456	548,978	4,111,104	7,197,539	△11,089	7,186,450
セグメント利益又は 損失(△)	△59,141	△155,091	195,249	△18,983	—	△18,983

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

第1四半期連結会計期間より、当社グループの組織変更に伴い、「ネットワークソリューション事業」に属していた事業の一部を「システムソリューション事業」に移管しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しております。